

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。

■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

■安全に関する記号と説明



警告

・取付けを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。



注意

・取付けを誤った場合、使用者などが中程度の損傷・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

■情報に関する記号と説明

施工上のお願い

・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。

・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

■ねじ等の締結部品の記号

ねじやナット等の締結部品を記号で示しています。(例：1a、1b、2a等)

締結部品の種類は「**梱包明細表**」を参照してください。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

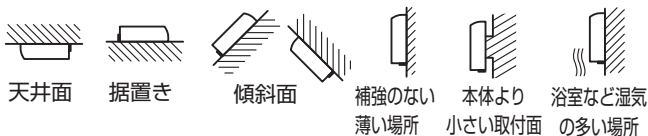
□施工の前に



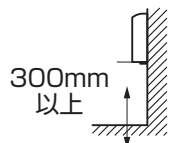
警告

●不適切な場所への設置は、火災、感電、落下、破損のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

・天井面、傾斜面、据置き、本体より小さな取付け面、補強されていない面、湿気の多い場所へ設置しないでください。



・地面より 300mm 以上離れた位置に取付けてください。(冠水時対策)



・給湯、暖房機器等の排気熱が直接当たる場所に設置しないでください。

・燃えやすいものの近くに設置しないでください。

●製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の施工業者による施工をお願いします。

施工上のお願い

●正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みいただき、施工してください。

●日常的に使用する動線範囲内に配線する場合、つまづき等のおそれがあります。設置に関しては施主様と地上・地中配線をご相談ください。

●梱包明細書で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

●施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

●室内入切スイッチにて制御をする場合は、入切機能のみのスイッチを使用してください。(調光機能付きなどは使用できません。)

施工場所についてのお願い

●地中配管の場合、車両その他の重量物の圧力を受けるおそれのある場所においては深さ600mm以上にしてください。

●室内入切スイッチにて制御をする場合は、入切機能のみのスイッチを使用してください。(調光機能付きなどは使用できません。)

商品の保証については
右の二次元コードより
ご確認ください→



株式会社 **美濃フラフト**

〒501-6002 岐阜県羽島郡岐南町三宅3丁目228
TEL:058-248-3000 FAX:058-247-5783
URL : <https://www.minocraft.co.jp>

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

施工上のご注意

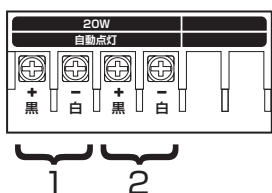
警告

- 火災、感電のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・差し込みプラグの切断など器具の改造はしないでください。
 - ・差し込みプラグを抜いた状態で取付けてください。

注意

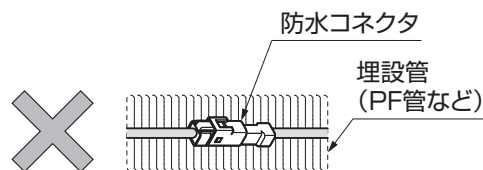
- ねじは当社指定品を指定本数使用し、下記締付けトルクで固定した後ゆるみがないか確認してください。
 - ＜推奨トルク＞
 - φ4ねじ:2.5N・m±0.5N・m (25±5kgf・cm)
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 「設定表示」に以下のメッセージが表示された場合、漏電の可能性がありますので、施工を確認してください。

E→L→1：1、2回路目が漏電



施工上のお願い

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 施工中についた汚れは取除いてください。
- 埋設管(PF管など)内で結線しないでください。



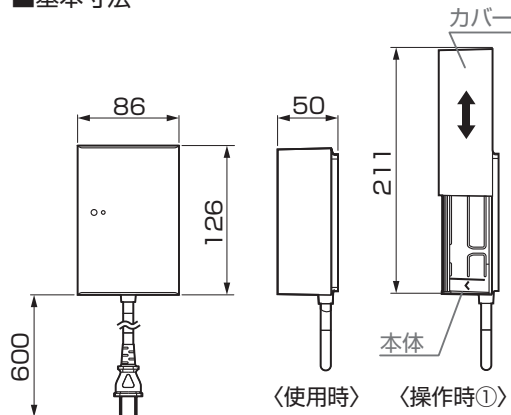
- 1区分あたりの最大接続容量は20Wまでです。
- 容量を超えて接続すると、照明が暗くなったり、器具寿命低下につながります。必ず容量内で接続してください。

梱包明細表・基本寸法と各部の名称

トランス電源ユニット 20W		
名称	略図	数
トランス電源ユニット20W プラグ付		1
結束バンド		6(4)
【1a】φ4×40十字穴 フランジ付タッピンねじ		3
【1b】フィッシャープラグS6		3
【1c】スペーサー		1
取付説明書		1

※()内の員数は予備

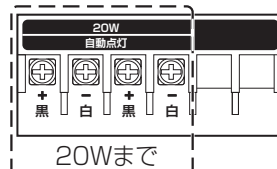
基本寸法



サイズ(mm)	幅86×高さ126×出幅50
重量(kg)	約0.4kg
負荷接続容量	最大20Wまで
入力電源電圧	AC100V
周波数	50/60Hz共用
出力電圧	DC12V
電源線長	約600mm
自動点灯回路	2回路
常時点灯回路	—
配線引出孔	2孔
スイッチ	・電源(入/切) ・タイマー設定 ・明るさ感度設定

端子台

[20W] 2回路

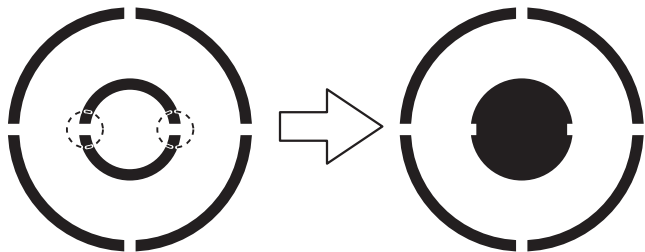


トランス電源ユニットの取付け

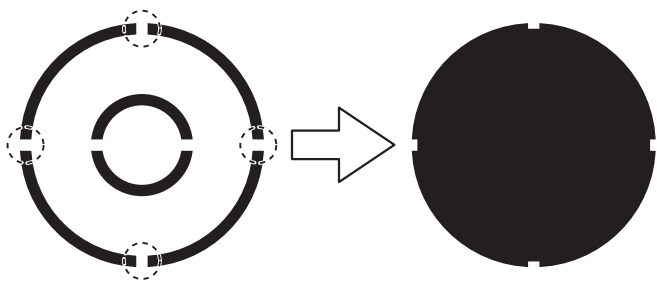
配線引出孔の加工

1: トランスの底面部にある配線引出孔をニッパーやペンチでゲート(点線丸部)をカット

■ 配管部材を使用しない場合



■ 配管部材を使用する場合

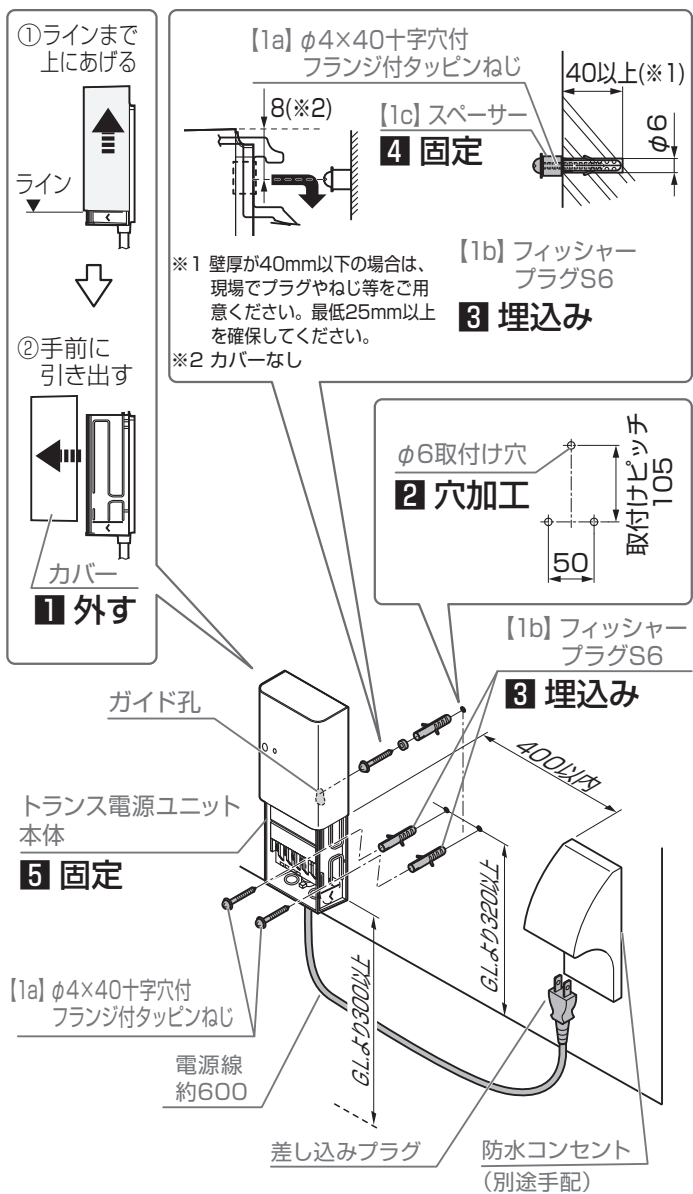


施工上のお願い

●必要部分をカットしてください。

※以下手順はモルタル、ブロック壁等の場合です。上記躯体以外に設置する場合は適当な下穴をあけてねじ固定してください。

- 1:** カバーを本体から外す
- 2:** トランス電源ユニット本体を取付ける位置に合わせて取付け穴をけがき、けがいた位置に $\phi 6$ の下穴加工(深さ40mm以上)
- 3:** 【1b】を下穴に埋込み
- 4:** 【1a】で【1c】を壁に固定
- 5:** トランス電源ユニット本体裏面上部のガイド孔に【1c】をはめ込み、【1a】で壁に固定



⚠ 警告

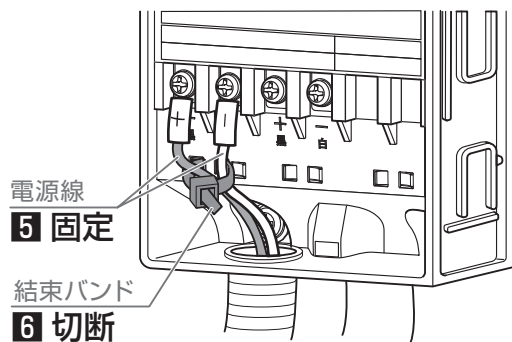
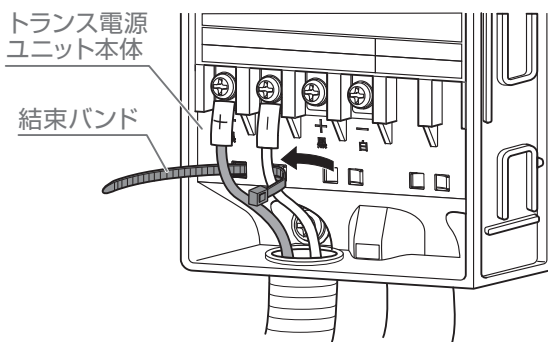
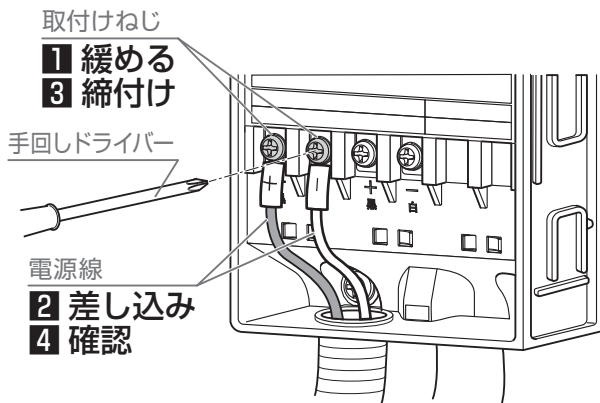
●火災、感電のおそれがあるため、器具の改造はしないでください。

施工上のお願い

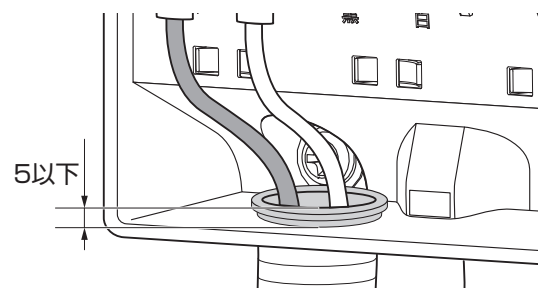
- ブロックの目地には固定しないでください。固定強度が弱く、本体が落下してケガをするおそれがあります。
- 木造の構造体に固定する場合、現場の状況に合わせて現場でねじを手配してください。

配線の取付け

- 1: 出力端子の取付けねじを手回しドライバーで緩める
- 2: 電源線を差し込み
- 3: 取付けねじを締付け
- 4: 電源線が外れないことを確認
- 5: 電源線を結束バンドでトランス電源ユニット本体に固定
- 6: 結束バンドの余りを切断



- 電源線にたるみをもたせ、取付け部分に力がかからないようにして固定してください。
- 配管部材の差し込みは5mm以下としてください。



取扱い上のご注意

⚠ 警告

- 火災、感電、故障のおそれがありますので、下記事項をお守りください
 - ・AC100V以外を入力しないでください。
 - ・接続できる灯具はDC12V仕様のみです。
 - ・当社のDC12V用器具以外は使用しないでください。
 - ・接続する灯具数は、トランス電源の接続容量以内にしてください。
 - ・必ず差し込みプラグをもって抜いてください。
 - ・濡れた手で差し込みプラグの抜き差しをしないでください。
 - ・電源ケーブルが傷んだら使用をやめ、販売店様に修理を依頼してください。
 - ・電源ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。
 - ・電源ケーブルに重いものをのせて、挟まれた状態にしないでください。
 - ・器具を改造したり、部品交換をしないでください。
 - ・天井面、傾斜面、据置き、本体より小さな取付け面、補強されていない面、湿気の多い場所へ設置しないでください。
 - ・燃えやすいものの近くに設置しないでください。
 - ・温度の高くなるものの近くでは使用しないでください。
 - ・ガス機器やその排気筒の上に設置しないでください。

⚠ 注意

- ケガや感電、故障のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・電源ケーブルを足の引っ掛けそうな場所に設置しないでください。
 - ・電源ケーブルを直接地中に埋めないでください。
 - ・回路部分に雨水などが入らないよう、カバーは必ず閉めた状態でお使いください。
- 異常を感じた場合、速やかに差し込みプラグを抜いてください。施工店様または、お客さま相談センターにご相談ください。

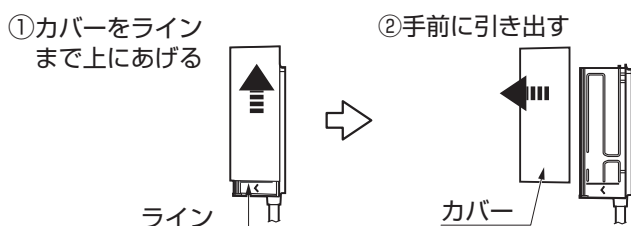
お願い

- 清掃の際など高圧洗浄機を使用する場合は、本体に直接あてないようにしてください。
- 破損や故障、変色、変形の原因になりますので、下記事項をお守りください。
 - ・ボールをぶつけるなど、強い衝撃を加えないでください。
 - ・本体付近で、たき火をしないでください。
 - ・本体付近で、農薬や殺虫剤等の薬剤を使用する場合は、表面に付着しないようにしてください。
 - ・薬剤が付着した場合はウエスなどで速やかに拭き取ってください。
- 高温環境下で使用し続けたり、過電圧(雷サージなど)を検知すると、保護機能が働き、一時的に電源が落ちる場合がありますが、自動復旧します。
- トランス電源ユニット付近でラジオ等にノイズが入る場合があります。
- 製品に関する移設・増設などは、お買い求めの工務店・販売店・電気工事店（電気工事有資格者）にご相談ください。

点灯確認と機能説明(設定方法)

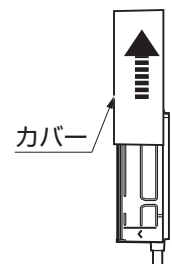
■カバーの開け方 ★ポジションは以下の2パターンです。

●カバーを上にはげられないとき



●カバーを上にはげられるとき

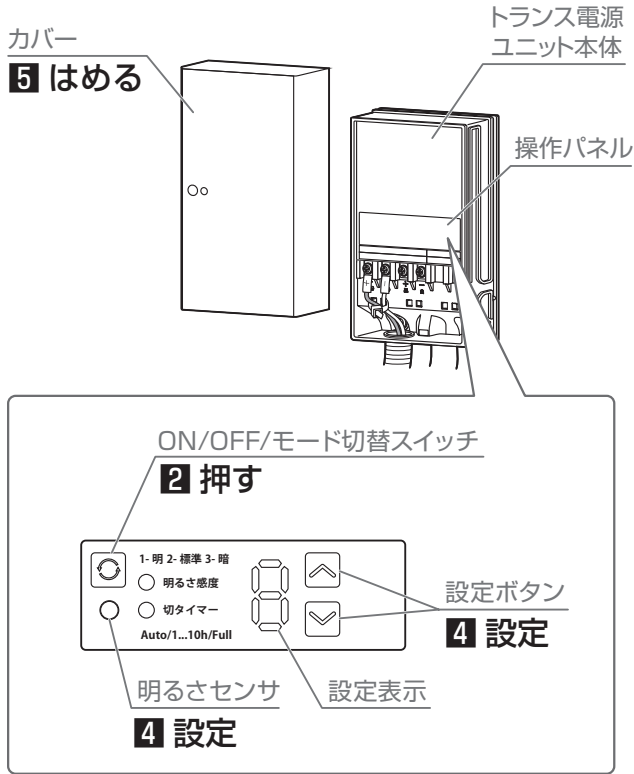
- ①カバーを上までスライドすることでカバーを外すことなく、操作パネルを操作することができます。
- ※注意点：
カバーを上にはげても外すことはできません。



※閉める際はカバーがカチッと音が鳴るまで閉め、本体とカバーの下面が合っていることを確認してください。

点灯確認と機能説明(設定方法)

- 1: 差し込みプラグを屋外用コンセントに差し込み
- 2: ON/OFF/モード切替スイッチを1回押す
(「切タイマー」のランプが点灯)
- 3: 接続した照明器具が点灯するか確認
※点灯しない場合、再度配線を確認
- 4: 操作方法を参考に、タイマー、明るさ感度を設定
- 5: カバーをはめる



■点灯時間の設定/タイマー設定

操作方法	変移	設定表示	内容
	A	8	明るさセンサによって点灯、消灯します (自動点灯)
	0	0	明るさセンサによって点灯してから、10時間後に消灯します
	9	9	明るさセンサによって点灯してから、9時間後に消灯します
	8	8	明るさセンサによって点灯してから、8時間後に消灯します
	7	7	明るさセンサによって点灯してから、7時間後に消灯します
	6	6	明るさセンサによって点灯してから、6時間後に消灯します
	5	5	明るさセンサによって点灯してから、5時間後に消灯します
	4	4	明るさセンサによって点灯してから、4時間後に消灯します
	3	3	明るさセンサによって点灯してから、3時間後に消灯します
	2	2	明るさセンサによって点灯してから、2時間後に消灯します
	1	1	明るさセンサによって点灯してから、1時間後に消灯します
	F	8	明るさセンサの設定に関係なく、常時点灯します (初期値設定)

取扱い上のお願

- 明るさセンサは、明るさを約4秒検知すると、点灯・消灯します。
- カバーは本体下面までスライドさせてください。防水性能が低下し、不具合の原因となります。

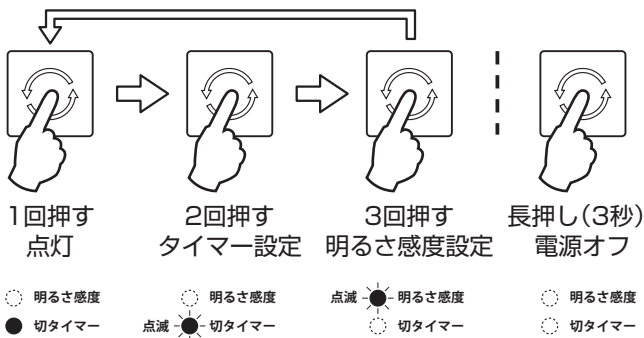
■操作方法

ON/OFF/モード切替スイッチで、設定の切替ができます。

- 点灯: タイマー設定で設定された時間点灯します。
- タイマー設定: 切タイマーのLEDが点滅し、設定ボタンで点灯時間の設定ができます。
- 明るさ感度設定: 明るさ感度のLEDが点滅し、設定ボタンで明るさ感度の設定ができます。

■明るさ感度の設定

操作方法	変移	設定表示	内容
	3	3	暗 点灯: 周囲照度 約10Lx 消灯: 周囲照度 約90Lx
	2	2	標準 点灯: 周囲照度 約40Lx 消灯: 周囲照度 約280Lx (初期値設定)
	1	1	明 点灯: 周囲照度 約200Lx 消灯: 周囲照度 約1100Lx



ポイント

- ・5秒間操作しないと「設定表示」が消灯し、「切タイマー」ランプが点灯状態となります。
- ・明るさセンサの点灯確認の場合、明るさを約4秒検知すると、点灯・消灯します。
- ・停電等で通電が切れた場合でも、点灯時間・明るさ感度の設定は変わりません。

※5秒間操作しないと、「設定表示」が消灯し、「切タイマー」ランプが点灯状態になり設定が完了します。